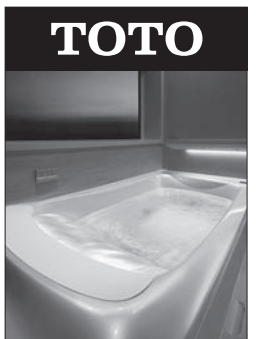




発行所 (株)日本設備工業新聞社 東京都渋谷区桜丘町10-13



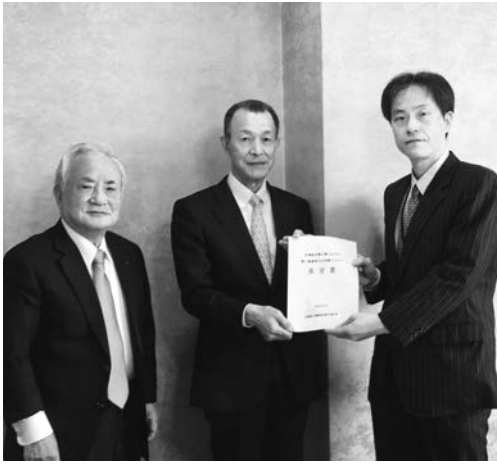
TOTO HOME ページ https://jp.toto.com

管工事業者の活用を

全管連 配水管工事で意見交換

全国管工事業者協同組合(藤川幸造会長)は「水道配水管工事に係る戦略懇談会」での検討を踏まえ、4月21日に厚生労働省の名倉厚労省水道課長へ要望書を提出した。

名倉厚労省水道課長に要望



全管連に所属する約1万5千管工事業者は給排水設備工事、水道配水管工事、空調設備工事などに従事し、国民のライフラインを支えている。

ZEH・ZEB水準へ誘導

改正法案 閣議決定 カーボンニュートラル実現へ

政府は4月22日、建築物省エネ法の改正案を閣議決定した。2050年カーボンニュートラルの実現に向けてZEH・ZEB水準へ省エネ性能を誘導するとともに、温室効果ガスの吸収源対策として木材の利用を促進する。

効果ガスの吸収源対策として木材の利用を促進する。13年度比46%削減へエネルギー消費量の約3割を占める建築物分野での省エネ対策の強化が急務の課題となっている。

住宅の省エネ改修に際しては新たに住宅金融支援機構による低利融資制度を創設。省エネ改修や再エネ設備導入の支障となる高さ制限などの規制は合理化する。

アカギの配管支持金具 株式会社アカギ 03-3552-7331

労省水道課を訪問。水道課から名倉水道課長、林里香課長補佐、中添真弥が促進されるよう財政支援の充実を望んでいる。

課長補佐などが心対し、意見交換を行った。厚生労働省の施策に関する要望内容をみると、水道施設掛表については水道管路布設工事の特性を踏まえた工事費用積算が可能となる措置や積算システムの見直しを求めた。

は若年者の管工事業界への入職・定着を促進するため、休日確保できるような工事施工時期の年間平準化や適正工期での工事発注を求めている。

現場事情が設計条件と異なり、工事着工後に追加工事を要する事態や工期の延長が発生することがある。このため施工業者と十分に協議し、適切な請負金額・設計の変更を行うことが必要だ。

2022小泉サマーセール 期間 4月21日～9月20日

美川憲一 & コロッケ スペシャル ジョイントコンサート

いずみ会 合同研修会 10月25日(火)～10月29日(土) 会場 新潟県越後湯沢温泉 NASPAニューオータニ

講演会『ゴルフ これからの未来』 10月25日(火)・10月26日(水) 10月27日(木)・10月28日(金) 講師 丸山 茂樹氏 MC 山下 美穂子氏

優待旅行のご案内 【個人型】1 100年の歴史 名門東京ステーションホテルにご宿泊 3日間の旅